

マイティストルクドライバー

【警告】

<併用医療機器>

- ・アローインプラント関連製品や使用するツール類などの特徴や組み合わせ等を正確に把握し、最良の取り扱い方をする必要があります。
- 〔破損や不適切な設置による術後成績不良が発生する恐れがあるため。〕

<使用方法>

- ・万一機能的に不具合があると判断した場合は、直ちに使用を避け、製造販売元へ連絡すること。
- ・トルク値の設定後、口腔内で操作する前にシャンク部で折れ曲がることを確認すること。

【禁忌・禁止】

<適用対象（患者）>

- ・ステンレス又は本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

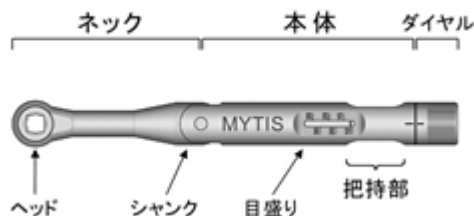
<併用医療機器>

- ・原則的に他社製品との組み合わせは行わないこと。
- 〔破損や不適切な設置による術後成績不良が発生する恐れがあるため。〕

<使用方法>

- ・締め付けの際、把持部以外を持って操作しないこと。
- ・水や洗浄剤で超音波洗浄を行うことや、洗浄剤等の液体に浸すことは避けること。
- ・シャンク部が折れ曲がった状態で操作しないこと。

【形状・構造及び原理等】



材質

- ・ステンレス
- ・銅

【使用目的又は効果】

歯科インプラント用の補綴物の設計、製作、装着・固定などの目的に用いる器具をいう。

【使用方法等】

アバットメントによるドライバーの選択は下表を参照すること。

アバットメント	ドライバー
AB35-G**	アバットホルダーS
AB43-G**	アバットホルダーL
その他	HEXドライバー

使用前

- ・使用前に洗浄し、アルコール脱脂綿等で消毒すること。必要に応じ、オートクレーブ滅菌を121℃で20分間行うこと。その場合は十分に乾燥させること。

操作方法

アバットメントの締め付けトルク値はカタログ・取扱説明書を参照すること。

- ①ドライバーにアバットメントを取り付け、手回しでフィクスチャーに締め付ける。
- ②本品のダイヤル部を回し、目盛りのトルク値を設定する。
- ③ヘッドの凹四角部にドライバーの凸四角部を取り付け、ヘッド部の側面を指先で支え、把持部を軽く持ちヘッド部を中心に時計方向に回す。（設定されたトルク値以上の力が加わるとシャンク部から折れ曲がり、必要以上の回転トルクがドライバーに伝わらなくなる。）

使用方法に関連する使用上の注意

- ・締め付けの際、最終締め付けトルク値まで徐々にトルク値を上げていくこと。（例：最終締め付けトルク値が30Ncmの場合15→25→30Ncmとする。）また、締め付け軸に対してドライバーが垂直を保てるように本品のヘッド部を支えること。
- ・トルク値は37Ncm以上でシャンク部が固定されるため、36Ncm以下で使用する。
- ・ダイヤル部はおよそ10Ncm、37Ncm 辺りでストッパーが働くため、必要以上に回さないこと。

【使用上の注意】

- ・組み合わせる製品に関して十分に理解すること。
- ・オートクレーブ滅菌を行う場合は121℃で20分間行い、その後十分に乾燥させること。また、135℃以上の温度にはならないよう注意すること。
- ・可動部に血液や体液が付着した場合は直ちに流水で洗浄すること。
- 〔可動部が正常に動作しなくなるため。〕
- ・シャンク部には注油を行わないこと。

重要な基本的注意

- ・金属アレルギーによる異常が認められた場合は直ちに使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・トルク値は10Ncmにして保管すること。
- ・高温多湿、直射日光を避け常温で保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管すること。
- ・清潔な場所で保管すること。
- ・血液、体液、組織及び薬品等が付着したまま保管しないこと。

【保守・点検に係わる事項】

滅菌

- ・滅菌が必要な場合は、使用前にオートクレーブ滅菌を行うこと。

維持

- ・付着した汚れは速やかにアルコール脱脂綿等で拭きとること。
- ・使用後の汚れは薄めの洗浄剤を用い柔らかいブラシ等で十分洗浄し、洗浄剤が残らないよう十分なすすぎを行い、十分な乾燥を行うこと。（洗浄剤はできる限り粘度の低いものを使用し、可能な限り薄めて使用すること。）

管理

- ・過度の衝撃を加えないよう十分注意して取り扱うこと。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は**

*** 名称等】**

製造販売元 株式会社ブレーンベース
電話番号 03-3778-0745

製造元 世田谷精機株式会社 山形工場